

筑北村議会議員一般選挙公報

一之瀬しげゆき 3つの約束

① 誰もが生き生きと暮らせる筑北を目指します
事業・雇用の創出，中小企業の支援，現役世代の移住促進

② 災害に強い、安心・安全の筑北を目指します
女性視点での災害対策，インフラ整備，自主避難計画推進

③ 高齢者に寄り添い続ける筑北を目指します
フルデマンドバスの導入，介護福祉，孤独孤立対策の推進

一之瀬しげゆき 主な実績

- 高校3年生までの子ども医療費無料化
- 带状疱疹ワクチンの補助
- 予約型デマンドバスの導入
- 園児の使用済みおむつの持ち帰り廃止

プロフィール
昭和29年生まれ
松商学園短大卒
筑北村議会議員1期



いちのせしげゆき

一之瀬

希望ある村へ★

プロフィール

平成9年1月29日生まれの28歳。東京都江戸川区出身。令和4年に空き家を購入し移住してきました。令和4年4月～令和7年3月まで観光課の地域おこし協力隊として活動。筑北村キャラクターの「天舞くん」と「ちくにゃん」を誕生させ、修那羅石神仏ガチャを発売しました。令和6年8月に「筑北村のスマイリーカフェ」とここにこはん屋さん」を開業。（10月に閉店しましたが、移転予定）

観光

- ・村のPR、情報発信
- ・広域観光連携の推進

移住定住

- ・空き家の有効活用
- ・Uターン / Iターンの促進

防災減災

- ・自然災害に強い村づくり
- ・自分の命、家族の命を守るスキルの向上

人口に即した議員定数の見直し！



しょうじ 庄司まみ

未来へつなぐ、筑北の力

～筑北村の未来のために、今何を残し何を創るべきか共に考え行動する～

子育て

- ・「未来をつなぐ、筑北の力で子育て支援を強化し、安心して育てられる環境を整えます。」
- ・「ICT教育が進む中、筑北の自然を十分に生かし、子どもの笑顔が絶えない学びの場所を提案していきます。」

行政

- ・「筑北の明日を、みんなで描こう。行財政改革を通じて、持続可能な村づくりを推進します。」
- ・「議会議員定数を含めた見直しを行い、住民に理解される議会への改革を進めます。」

暮らし・産業

- ・「未来をつなぐ、筑北の力で暮らし産業を活性化し、地域に適した産業を盛んにした活力ある村をつくります。」
- ・「注目されている農業を守り、筑北SICを起点とした工業誘致を推進します。」

交通

- ・「つながる心、広がる未来を実現し、公共交通の充実で、誰もが安心して暮らせる村をつくります。」
- ・「高齢者も安心して利用できるデマンドバスの利便性向上を提案していきます。」



山田直幸

ちくほくの谷の暮らしを豊かに

《元気》 高齢者の暮らし易い村づくり

《活気》 施設を活かす村づくり

《やる気》若者が来る住宅整備の提案

☆安心・安全・便利な一人暮らしでも楽しく暮らせる筑北村



勝田昇

思いを聞く 思いを伝える

女性・高齢者・障害者にやさしい地域づくり

女性・高齢者・障害者が、思いを語れる場所づくり

女性議員選出を目指す地域づくり

希望が持てる子育て

筑北村で子育てをする家庭が希望を感じて子育てできる環境を探ります

村の財源の模索

大切な財源の活用を考えます

災害に強い地域づくり

もしもの時に備える防災の取り組み

次世代の人や子どもたちが希望をもてる伝達者・伝承者として努力します



わかばやしけいこ

若林敬子

- ・若者が住んでみたい村を創り上げることに尽力します。
- ・スポーツ施設を有効利用する体制づくりに邁進します。
- ・若者定住による村づくりを議員の立場で推進します。
- ・村民が長寿で健康なスポーツをする村づくりを行います。
- ・村に子どもの声があふれる村づくりに尽力します。



横山けい

みんなでつくる、選ばれる村へ

筑北村の未来を明るく！人口減少と少子化に立ち向かい、この自然豊かな村を活性化します。私の公約は、若者・子育て世代・高齢者が安心して暮らせる村づくりです。3つの柱で実現します。

◆ 人口減少・少子化対策 ～世代を超えた住みやすい村へ～

子育て支援施設拡充と、家族向けスポーツイベントで、若者・子育て世代を呼び込み、高齢者には健康相談と予防医療で医療費を削減。村のスポーツクラブを復活させ、村民の健康増進を図ります。

◆ 観光・スポーツで移住促進 ～外からの風を村の活気へ～

マラソン・自転車・オートバイイベントを順次開催。観光スポットを整備し、ゆるキャラを活用したSNS宣伝を強化します。音楽フェスを実施し、若者層の来訪を促進。村主催の空き家リフォームワークショップで移住者を育成。外国人向け英文表示を整備し、インバウンドを拡大します。

◆ 自然と共に心豊かな暮らし ～持続可能なライフスタイルへ～

新規就農者支援と学生向け農林業体験講座を充実。ファームステイ施設を整備し、自然体験学習を推進します。村の宝である自然を生かし、住民の心を豊かにする環境を育てます。

プロフィール

元会計事務所勤務。夫が42歳で心臓病により他界し、39歳でシングルマザーとなり、幼い3人の子を育てあげる。子どもが巣立ち、若い頃からのバイク趣味を再開し、長野県を度々訪問。自然の風景に心を癒されました。そして、この村の古民家に出会い、夫との夢だったゲストハウス『角屋』を開業。移住9年目、地域に根ざし、皆さんの暮らしを支えています。村の未来を共に描きましょう。



さくらい けいこ

桜井

略歴：信州大学工学部土木工学科卒業・元建設コンサルタント会社経営
保有資格：測量士・1級土木施工管理技士・下水道第2種技術検定合格

突然道路が陥没したり、水道水が濁ったり。今日本全国で上下水道や橋梁などの社会基盤（インフラ）が老朽化して設備が劣化、それが原因で事故が多発しています。我が筑北村は大丈夫でしょうか。

水道の水が出ない、水洗トイレが使えない、たとえ1日でも大変な事です。そうならないようにするためには、定期的に調査をし、計画的に補修や布設替えを行い、突発的な事故に備える体制作りが必要です。当然ですがそのための予算措置も必要です。早めの対策が結果的に地震など自然災害の減災対策となります。

蛇口をひねれば水が出、レバーを回せばトイレで水が流れる、この事が毎日の暮らしで、一番大切な事ではないでしょうか。

この村で将来も穏やかに暮らしていくために、微力ながら、私の経験が少しでもお役に立てればと思い、立候補を決意しました。



藤沢みつお

10月26日(日)は投票日です。投票時間 午前7時から午後6時まで

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

10月26日(日)は投票日です。

投票時間は午前7時から午後6時まで

投票用紙には「候補者の氏名」をはっきり書いてください。
棄権しないで必ず投票しましょう。



よしいけまさあき
吉池昌昭

次世代へ持続可能な村づくり
の現風景を未来へ
合併二十年の村は、少子高齢化、
人口の減少が進んでいます。これから
の村づくりの課題を少しでも、実現が
できるよう、微力ながら、努力してい
きたいと思っています。

議会議員として進めたい施策

- 一 移住者の積極的な受け入れ、住
宅建設雇用の場の確保、子育て支
援の充実
- 一 高齢者が生き生きと暮らせる村
の実現、公共交通、高齢者福祉
- 一 明日に希望の持てる農業、有害
鳥獣対策強化、移住者などによる
遊休農地の活用、村による農業支
援の充実
- 一 障がい者支援、補聴器補助など
次世代を担う元気な子供たちに
より質の高い教育
- 一 行財政改革と財政健全化



くほてら
務
窪寺つとむ

住民の皆様が安心して暮らせるために

4年間議会議員を経験し、年々増加している義務
的経費（人件費・公債費・扶助費等）を目の当たり
にし、益々行財政改革の必要性を感じています。
もちろん議会としても、早急に議員定数の削減を
真剣に検討していかなければならない課題です。
人口の減少が続く中、国や県から支援される普通
交付税等の依存財源が、今後減収傾向となることが
予想されます。
限られた財源の中で住民の皆様が安心して暮らせ
るよう、長年の行政経験を活かし、議員の立場で、
村の行財政改革に協力し、活動してまいります。

笑顔が輝く村をめざして

- 【二期目4年の実施例】
秋葉団地の裏山地滑り危険箇所の対応を村・県に要望し、
現地確認のうえ地滑りの有無を確認する装置を県に設置
いただきました。現在は村産業課で引き継いでいます。
- ① 住民が安心・安全に過ごせる村に向けて
 - ☑ 防災・減災対策として、地滑り対策、耐震診断・耐震
補強などを推進します。
 - ☑ 防災公園に配置されている金戸など使って有事に備
える取組みを推進します。
 - ☑ 国県道及び村道へ安全対策として横断歩道などの
設置を推進します。
 - ☑ 交通弱者をなくすための公共交通機関の見直しを
推進します。
 - ② 公共施設のあり方に向けて
 - ☑ 公共施設の統廃合だけでなく、民間企業と連携、活
用した用途変更も推進します。
 - ③ 世代間交流・交流ゾーン整備に向けて
 - ☑ やすらぎ広場・サッカー場・ふれあい広場・小・中・高
校周辺を一体とした交流ゾーン整備を推進します。
 - ④ 子どもたちの将来に向けて
 - ☑ 子どもたちの笑い声が絶えない村づくりのために、
地域・世代間交流（村・県内・県外の大人・子どもすべ
ての世代）などを推進します。
 - ☑ 保育園・小中学校をおして楽しく学べる環境づく
りを推進します。



ふじわら 孝一
こういち

次世代へ“つなぐ”村づくりを!! 53歳 無所属

長年の事業経験と地域活動で得た実行力を、
ふるさと筑北の活性化に役立てたい。
6月に妻と共にUターンし、
坂北中村区の実家で父母と4人で暮らしています。
「次世代へ“つなぐ”村づくり」に全力で取り組みます。

【地域が抱える不安や課題】

- ・事業・農業・家のあと継ぎ不足
- ・高齢化による地区行事・役職の負担
- ・空き家・空き田畑の増加 など

根本的な原因 → 人口減少、少子高齢化

【未来に“つなぐ”ための取り組み】

一 外へ向けた発信と連携で関係人口を増やすー

- 地域・観光PR SNS発信・都市PR・体験観光で関係人口を増やす
- レジャー・施設活用 キャンプ場にグランピング、ドッグランなどを併設
- 移住・住宅支援 単身・子育て世代向け住宅整備と移住サポート
- 農業・特産品活用 遊休農地活用・新ブランド開発・ふるさと納税強化
- 地域経済・企業誘致 地元資源を活かした企業誘致と6次産業化
- 高齢者・地域支援 フルデマンドバス・住宅改修支援・地区負担軽減

【略歴】
坂北保育園・坂北小・聖南中卒／松本筑摩高校卒
18歳で米国オレゴン州にてヘリコプター操縦士免許取得
松本市・長野市でアパレル事業に従事
アパレル店「SPECIAL SAUCE」創業
飲食店「DINER & BAR BASE」創業

【主な地域活動】

- ・長野駅前商店会 理事／イベント企画運営（来場 約5,000人）
- ・夏色ワッショイ 実行委員長（来場 約2,000人）
- ・長野駅前義援隊 代表／台風19号支援 15,000食提供
- ・ALL NAGANO PROJECT 代表／復興支援チャリティ 約104万円寄付
- ・ONE NAGANO EATS 代表／多店舗登録型Web注文デリバリーシステム設立
- ・信州SAKEまつり 会長／企画・開催（来場 約3,000人）
- ・長野駅前中央通り街づくり協議会に参画

今を生きる人々も、
未来の子や孫も、
この地で豊かに暮らすために！
危機感を胸に、根本的な課題に
真正面から取り組みます！



ちば
葉
かずひさ



たまい れいこ
玉井玲子

女性の声を村政に！

私の目指す村

○ 充実した教育・子育て環境の向上

教育と子育ては筑北村が一番を目指した
地域作り

○ 自然を守り豊かな生活

暮らしやすさを実感できる筑北村の
実現に全力を尽くします

○ 次の世代につながる村に

子供達が大人になってもここで子育て
したいと想える村に

熱意と誠意を持って、皆様のご提案・ご意見
を村政に反映してまいります。
皆様の温かいご支援を心から
お願い申し上げます。



① 共通投票所について

筑北村では共通投票所を導入しております。
今までと同じくお近くの投票所もご利用いただける他、
村内に設置された他の投票所でも投票が可能です。
ぜひご利用ください。

② 投票時間について

期日前投票… 午前8時30分～午後8時まで
投票日当日… 午前7時～午後6時まで



この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。